

こどもひろば

だいごう
2020.1 (第292号)



よんでみて！あたらしくはいった本

『ねこになりたい』

てつじ しゅっぱん
山口 哲司／作・絵 出版ワークス (J/Y279/2)

■朝、目がさめたら、ねこになっていた男の子。白いねこの後をおってトビラの外へ出たら、きれいなレンゲ畑、サクラ並木、水田・・・いろいろなところを次々とめぐっていきます。「ねこになりたい！」と思う人がふえそうな絵本です。



幼児 ★★★



『あたまをつかった小さなおばあさんがんばる』

まつおか きょうこ やく ふりや
ホープ・ニューウェル／作，松岡 享子／訳，降矢 なな／絵
ふくいんかんしょてん
福音館書店 (930/N2/2)

■小さなおばあさんは、毎日のちょっとしたこまりごとを、あたまをつかって、かいけつしていきます。ちょっとズッコケたところのあるおばあさんのお話は、40年いじょう前から読みつがれてきたどう話『あたまをつかった小さなおばあさん』のつづきのお話です。



小学生 ★

こきょう あじ

『故郷の味は海をこえて』

やすだ なつき ちょ しゃしん
安田 菜津紀／著・写真 ポプラ社 (360/Y10/2)

■日本で暮らす「難民」が作ってくれた故郷の料理をふるまってくれながら、話してくれたこと。彼らがなぜ故郷をはなれ、日本で難民として生活しているのか、日本でどのように暮らしているのか、故郷への思い・・・。「難民」がぐっと身近になる一冊。



小学生 ★★★

★がおいしいほど本のないようがむずかしくなるよ。

おはなし会のよてい

ひづけ	じかん	おはなしかい
1/7(火)	11:00~11:30	こうさぎおはなし会
1/8(水)	10:30~11:00	いちご
1/11(土)	14:00~14:30	おおばこおはなし会
1/18(土)	14:00~15:00	「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会
1/25(土)	14:30~15:30	わくわくかみしばい会

こうさぎおはなし会

へいじつ

平日のおはなし会

いちご

1月7日

(毎月だい1またはだい2火よう日)

11:00~11:30

わらべうた、えほんのよみきかせなどを
 します。赤ちゃんから5才くらいまでの
 子どもと、保護者のためのおはなし会です。

出演：おはなし紡ぎの会

2月のよてい 2月4日(火)

1月8日(毎月だい2水よう日)

10:30~11:00

えほんのよみきかせ、かみしばい、
 手あそびなどをします。

出演：いちご

2月のよてい 2月12日(水)

土ようびのおはなし会

おおばこおはなし会

1月11日(毎月だい2土よう日)

14:00~14:30

かみしばい、えほんのよみきかせ、おはなし、
 手あそびなどをします。

出演：おおばこ

2月のよてい 2月8日(土)

わくわくかみしばい会

1月25日(毎月だい4土よう日)

14:30~15:30

『ねずみのしっぽ』

『へんしんおでん』

『おにたとおふく』

いろいろなかみしばいをじょうえんします。

出演：まいまい塾 ネットワーキング

2月のよてい 2月22日(土)

「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会

1月18日(土)

◎こうさぎおはなし会 14:00~14:30

(赤ちゃんから5才くらいまでむけ)

絵本 『ゆきのひのうさこちゃん』

『ごろんごゆきだるま』

◎おひさまおはなし会 14:30~15:00

(4才以上むけ)

語り 『鳥呑爺』

絵本 『十二支のはじまり』

ストーリーテリング、えほんのよみきかせ
 などをします。

出演：おはなし紡ぎの会

2月はお休みします。



図書館にきてくれるみなさんへ

けんりつ としょかん

県立図書館のあいている日と時間

火ようび～金ようび ごぜん9時 から ごご7時 まで

土・日・しゆくじつ ごぜん9時 から ごご5時 まで

毎しゅう月ようびが、お休みです。

- 1月13日（月・せいじんの日）は、ごぜん9時からごご5時まで あいています。
かわりに14日（火）がお休みです。



今月の本「ねずみ大集合！」

今年はねずみ年です。

ねずみはいろいろなおはなしの中に出てくる人気者です。

今月は、ねずみについて分かる本や、いろいろなねずみが出てくるおはなしの本をしょうかいします。

- 『動物たちのビックリ事件簿 2』
どうぶつ じけんぼ
みやざきまなぶ しゃしん のうさんぎよそんぶん かきょうかい
宮崎 学 / 写真・文 農山漁村文化協会（480 / M9 / 6-2）
- 『ないしょのおともだち』
ビバリー・ドノフリオ / 文, バーバラ・マクリントック / 絵,
ふくもとゆみこ やく しゅつぱん
福本友美子 / 訳 ほるぷ出版（J / M477 / 3）
- 『学校ねずみのフローラ』
ディック・キング＝スミス / 作, フィル・ガーナー / 絵,
ゆみこ やく どうわかんしゅつぱん
谷口由美子 / 訳 童話館出版（930 / K30 / 7）



じどうしりょう

児童資料コーナー入り口近くの本だなにおいています。

どの本も、かりることができます。

ぜひ読んでみてください。

* 3ページまでは、小学3年生から習う漢字にルビ（ふりがな）をつけています。

* 「こどものひろば」は、県立図書館のホームページでも見ることができます。

URL : <http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

◆◆◆◆◆ 子どもと本を楽しむ大人のみなさんへ ◆◆◆◆◆

●子どもの本と読書の講座「幼い子どもの文学を楽しむ」を開催します！●

『エルマーのぼうけん』や『くまの子ウーフ』など、5～6歳から小学校低学年くらいの子供が楽しむ幼年文学。読み聞かせから一人読みに進んでいくこの時期に、発達に合った本と出会い、たっぷりと味わうことが必要です。

幼年文学の魅力と、子どもたちへの届け方を学んでみませんか？

- ・日時 2月12日（水） 13：00～15：30
- ・講師 土居安子さん（大阪国際児童文学振興財団 総括専門員）
- ・場所 香川県立図書館 2階 視聴覚ホール
- ・対象 公共図書館・学校図書館の職員及びボランティア
講座の内容に関心のある県民
- ・参加費 無料
- ・募集人員 70名（先着順） **1月10日（金）9：00受付開始**



* 講座の申し込み方法など、詳しくはチラシまたはホームページをご覧ください。

●トイレの改修工事をしています●

1階トイレの改修工事をしています。期間は令和2年3月中旬頃までの予定です。

ご迷惑をおかけしますが、大人の方は2階のトイレをご利用ください。

（児童資料コーナーの児童用トイレは、変わらず利用できます。）

今月のコラム「幼年文学」



あけましておめでとうございます。令和になって初めてのお正月ですね。今年も香川県立図書館をどうぞよろしくお願いいたします。

1月10日から受付を開始する「子どもの本と読書の講座」、今年のテーマは「幼年文学」です。私が子どもの頃、大好きだったのは『ロッタちゃんのひっこし』（アストリッド＝リンドグレーン/作）です。5歳の女の子がお母さんに叱られて、隣家の物置に引っ越すのですが、家具やおもちゃを置いて自分の部屋を作っていくあたり、うっとりして読んでいたことを思い出します。今回、5歳の息子に読み聞かせてみました。ロッタちゃんがお母さんに反抗して自分のセーターをゴミ箱に捨てる場面では「この子すごいな、サイコー！」、物置を貸してくれるおばさんのことは「めっちゃいい人だな！」と興奮気味。息子が面白さを分かってくれてうれしく思いました。

幼い子どもに本の楽しみを伝えるにはどうすればよいか、いっしょに学びませんか？ 今回の講座、ぜひご参加ください。（H）